

錦江湾海岸線の歴史

錦江湾の海岸線は、人間の活動と火山の噴火によって形づくられてきました。産業革命以前は、錦江湾の海岸には塩田や農地が点在していました。二十世紀になると、大規模な埋め立て事業により新しい土地が作られ、工場や港、道路が建設されました。

しかし、行き過ぎた海岸部の開発は湾の環境を悪化させました。今日、地元の住民が中心となって干潟や浅瀬を保護するために活動しています。自然の保護と開発の繊細なバランスに対する意識が高まり、錦江湾のような貴重な自然を保全する取り組みが増えています。